

# Pervasive Software Inc. Pervasive PSQL v10

## サーバー版 使用許諾契約書

重要: 同封のソフトウェアをインストールする前に、この Pervasive PSQL 使用許諾契約書(「本契約書」)をお読みください。本ソフトウェアをインストール、または他の人にインストールを許可することによって、お客様、およびお客様が本ソフトウェアのインストールを許可された人は、このライセンス契約書の条項を受け入れることになります。この契約書の条項に同意されない場合は、購入後 10 日以内にソフトウェアのパッケージ式を購入元に返却していただければ購入代金を払い戻し致します。

### 1. 定義

- 1.1 「パーベイス」はデラウェア州法人である 12365 Riata Trace Parkway, Building B, Austin, Texas (U.S.A.) 78727 所在の Pervasive Software Inc. を指します。
- 1.2 「お客様」とは、本契約書に従って本ソフトウェアのライセンスを付与された個人または法人を指します。
- 1.3 「通信ネットワーク」とは、多数の独立した装置の相互通信を可能にするデータ通信システムを言い、そのインターナル ブリッジおよびそれに物理的に接続したワークステーションを含みます。
- 1.4 「ローカルエリア ネットワーク」または「LAN」とは、お客様の社内において情報を伝達するために私的にアクセス可能な通信ネットワークを言いますが、お客様のイントラネットまたはインターネットを含みません。
- 1.5 「クライアント ソフトウェア」とは、装置上で稼動する本ソフトウェアの一部分(含まれている場合)で、装置を通信ネットワークに組み込むことでホスト ソフトウェアへアクセスできるようにするものを言います。
- 1.6 「ホスト ソフトウェア」とは、本ソフトウェアの一部分(含まれている場合)で、通信ネットワークに組み込まれたネットワーク ホスト上で稼動するものを言います。
- 1.7 「本ソフトウェア」とは、お客様が本契約書と共にパーベイスから受け取ったすべてのソフトウェアの総称です。
- 1.8 「ネットワーク ホスト」または「ネットワーク サーバー」とは、単一の計算システムまたは通信ネットワーク上に離れて存在しているクライアント ソフトウェアによるアクセスを許容するために、ホスト ソフトウェアを稼動させる単一の計算システムを言います。
- 1.9 「プライマリ ネットワーク ホスト」または「プライマリ ネットワーク サーバー」は、以下の 2.1 項で説明する意味を持ちます。
- 1.10 「ゲスト ネットワーク ホスト」または「ゲスト ネットワーク サーバー」は、以下の 2.2 項で説明する意味を持ちます。
- 1.11 「マニュアル」とは、本ソフトウェアと共にパーベイスから提供される、電子的または印刷形式のマニュアルおよびその他の資料を指します。
- 1.12 「イントラネット」とは、お客様の社内、子会社または遠隔の事務所において情報を伝達するために私的にアクセス可能な通信ネットワークを言いますが、インターネットへの接続を含みません。
- 1.13 「インターネット」は、情報の伝達のために公的にアクセス可能なコンピュータ通信のネットワークを言います。
- 1.14 「インターネット/イントラネット ライセンス」とは、その時点で有効なライセンス料をお客様が支払われることにより、別途購入および許諾されるライセンスのことを言います。このライセンスにより、Web サーバーまたは他の同期デバイスを經由したネットワーク ホストへのアクセスが許可されます。ネットワーク ホストへの接続は 1 つですが、この同期デバイスを經由して、複数の同時ユーザーがネットワーク ホストにアクセスすることができます。「インターネット/イントラネット ライセンス」は、1 台以上のフロントエンドの同期デバイスにおける同時ユーザー数を特定できない場合にのみ有効です。
- 1.15 「同時ユーザー」とは、ホスト ソフトウェアにアクセスして使用することをお客様により許可されたエンド ユーザー、またはホスト ソフトウェアにアクセスして使用できるようにお客様が設定した装置を指します。
- 1.16 「ユーザー数」とは、お客様が購入したライセンスに指定された同時ユーザー数で、ホスト ソフトウェアを同時にアクセスして使用することが許可されます。この同時ユーザーがネットワーク ホストにアクセスするには、LAN、インターネット、イントラネット、その他のネットワークのいずれを經由するかを問いません。同期デバイスのフロント エンドで同時ユーザー数を特定できない場合、お客様は、同期デバイスを經由したホスト ソフトウェアへのアクセスが無制限となるインターネット/イントラネット ライセンスを購入する必要があります。

### 2. ライセンスと保護

#### 2.1 ライセンスの許諾

パーベイスは、本契約書の条件に従い、次の非独占的かつ譲渡不能な権利をお客様に許諾致します。(i) 単一のネットワーク サーバー(プライマリ ネットワーク サーバー)上でホスト ソフトウェアを使用する権利 (ii) ホスト ソフトウェアへのアクセスおよび使用目的に限定した 1 台以上のデバイス上でクライアント ソフトウェアを複製する権利 (iii) 許諾されたユーザー数を超えないユーザーがホスト ソフトウェアに同時アクセスし、ホスト ソフトウェアを使用する権利 (iv) 本ソフトウェアの使用に伴ってマニュアルを使用する権利

#### 2.2 仮想化技術での使用

ホスト ソフトウェアは、プライマリ ネットワーク サーバーのインスタンス(それぞれが「ゲスト ネットワーク サーバー」)である仮想(または他のエミュレーション)ネットワーク サーバー上で使用することができます。この場合、プライマリ ネットワーク サーバー上のホスト ソフトウェアをアクセスおよび使用する同時ユーザー数のライセンスに加えて、各ゲスト ネットワーク サーバー上のホスト ソフトウェアをアクセスおよび使用する同時ユーザー数のライセンスを購入する必要があります。

#### 2.3 ソフトウェアの保護

お客様は、本ソフトウェアおよびマニュアルを不正な複製または使用から保護するためにあらゆる適切な処置をとるものとします。本ソフトウェアのソース コードは、パーベイスおよびそのライセンサーの企業秘密を表現および包含しています。本ソフトウェアのソース コードと包含された企業秘密は、お客様に使用が許諾されるものではなく、それらを改変、追記または削除する

ことは厳に禁じられています。お客様は、本ソフトウェアの逆アセンブル、逆コンパイル、またはその他の方法でリバース エンジニアリングしないものとします。ただし、この制限の規定にかかわらず、このような行為が準拠法により明示的に許可されている場合はこの限りではありません。

#### 2.4 スタンバイ ネットワーク サーバーでのホストソフトウェアのインストール

ネットワーク サーバーでホスト ソフトウェアのインストールに失敗した場合、お客様は、ホスト ソフトウェアを一時的利用として、フェイル オーバー サポートのみに使用する単一のスタンバイ ネットワーク サーバーにインストールして使用することができます。

#### 2.5 本ソフトウェアのプレリリース版

本契約にこれに反するどのような規定があろうと、本契約書の下にお客様に提供されている本ソフトウェアがプレリリース版またはベータ版である場合、お客様はそのような本ソフトウェアのプレリリース版またはベータ版をお客様のテスト環境外に配布または展開することはできません。パーベイスブおよびその販売元は、いずれも、本ソフトウェアのプレリリース版またはベータ版の使用に関するいかなる損害に対しても責任を負いません。

#### 2.6 オープンソースソフトウェア

本ソフトウェアにはサードパーティ製のオープンソースコードソフトウェア(以下「オープンソースソフトウェア」という)が含まれています。本契約書に基づいて提供されるオープンソースソフトウェアは、オープンソースソフトウェアの使用許諾条件に従って提供されます。パーベイスブは、お客様に妥当な通知を行った上で、オープンソースソフトウェアの一部としてお客様に提供したソフトウェアを同様の機能を持つソフトウェアと差し替える権利を有します。オープンソースソフトウェアに関する使用許諾条件は、パーベイスブがお客様にオープンソースソフトウェアの著作権およびライセンス情報を提供することを必要とします。本ソフトウェアに含まれ、またパーベイスブから利用可能なオープンソースソフトウェアの一覧、適用される使用許諾条件、およびオープンソースソフトウェアの入手方法(本ソフトウェアの一部としてお客様に提供されていない場合)は、本ソフトウェアの「バージョン情報」または付随するマニュアルで提供されます。オープンソースソフトウェアの使用許諾条件と異なる本契約の条項は、パーベイスブのみによって提示されたものであり、他の第三者によって提示されたものではありません。すべてのオープンソースソフトウェアは「現状のまま」提供され、パーベイスブは、オープンソースソフトウェアに関するすべての保証を否認します。これは商品性、権利、非侵害、および特定の目的への適合性の保護を含みますが、これらに限定されません。いかなる場合もパーベイスブおよびそのライセンサーは、契約、過失またはその他の不法行為であると問わず、オープンソースソフトウェアの使用または実行に関連して発生した直接、間接、結果的、偶発的、懲罰的、または特別な損害やその他のいかなる損害についても、たとえ、パーベイスブまたはそのライセンサーが損害の可能性について通知されていたとしても、また、損失または損害が予測可能であったかどうかにかかわらず、一切の責任を負いません。この制限は、準拠法がかかる制限を禁止する範囲において、パーベイスブまたはそのライセンサーの過失から生じる死亡や人身傷害の責任には適用されません。

### 3. 複製

お客様は、本契約に従って得た権利に従い、それらに定める方法のみにより使用するため、クライアントソフトウェアの複製を作成し、またホストソフトウェアの複製を一部、保管目的に限って作成することができます。お客様は、許可されたクライアントソフトウェアの複製物ごとに、電子的な形態で提供されるユーザーマニュアルの複製物を一部のみ作成して、クライアントソフトウェアの複製物と共に配布することができます。お客様は、許可された本ソフトウェアおよびマニュアルのすべての複製物に、すべての知的所有権の表示を変更不可能な形式で忠実に複製して、挿入しなければなりません。お客様は、印刷物として提供されたマニュアルを複製することができません。

### 4. 所有権

本ソフトウェアおよびマニュアル(複製物を含む)の所有権および権利、これらに含まれる具体的表現のすべての知的所有権はパーベイスブおよびそのライセンサーのみに帰属します。お客様は、本契約書に基づきお客様の権利を行使して頂くことのみのため、複製を提供致します。本ソフトウェアは使用を許諾されるもので、販売されるものではありません。パーベイスブおよびそのライセンサーは、お客様に明示的に許諾していないすべての権利を留保します。

### 5. 制限

本契約書で明示的に許可された場合を除き、お客様は本ソフトウェアまたはマニュアルもしくはそれらの一部の使用、貸与、賃貸、サブライセンスの提供、配布、譲渡、複製、複製、展示、修正、派生物の創作、共同使用または処分を行わないものとします。お客様は本ソフトウェアおよびマニュアルを、マニュアルに従って社内業務目的だけに使用できるものとします。パーベイスブが書面によって明示的に承諾した場合を除いて、本契約書にこれに反するどのような規定があろうと、お客様は本ソフトウェアを第三者のためのホストアプリケーションに使用しないこと、および、サービスビューロー、共同使用もしくはその他のコンピュータサービスを第三者に提供するために使用しないこととします。

### 6. 譲渡

お客様は、本契約書に基づく一切の権利、義務または利益を、その全体または一部を問わず、またその方法の如何にかかわらず、パーベイスブの書面による事前の許可なしに譲渡することができず、このような譲渡はすべて無効とします。第三者による合併またはその他の企業買収は譲渡として扱われます。パーベイスブは、お客様の承諾を得ることなく、本契約書に基づく権利および義務のすべてまたは一部をいつでも譲渡することができます。

### 7. 契約期間および契約終了

本契約は、お客様が本ソフトウェアの包装を開いたときに発効し、終了するまで効力を保持します。お客様はマニュアルおよび本ソフトウェアならびにすべての複製および改作物を破壊することにより、本ライセンスをいつでも解約することができます。本契約は、お客様

が本契約書のいずれかの条項に違反した場合、自動的に終了します。本契約が終了したときは、お客様は本ソフトウェアおよびマニュアルの原本とすべての複製を破棄またはパーペイシブに返却するものとします。本契約の 2.3、2.5、2.6、4、7、8.2、8.3、9、10 項、および 11 項の規約と補足ライセンス条項は、規定どおり本契約の終了後も引き続き効力を有するものとします。

## 8. 限定保証

### 8.1 磁気媒体およびマニュアル

本ライセンスの購入時に磁気媒体またはマニュアルが破損もしくは物理的に欠陥のある状態にあり、それらが購入から 10 日以内にパーペイシブに返却されたときは、パーペイシブはお客様に代品を無料で提供することを保証します。

### 8.2 保証の拒否

パーペイシブは、本ソフトウェアをお客様に本契約書に基づいて「現状のまま」という条件でライセンス致します。本契約書の 8.1 項で明示的に記述されている場合を除き、パーペイシブは、本ソフトウェアおよびマニュアルに関して、明示または黙示であれ、その他のいかなる陳述、条件設定または保証も行いません。パーペイシブは、たとえば商品性、権限、特定目的への適合性、または業務上の取引もしくは使用の過程で生じる適性について、いかなる陳述、条件設定または保証も行わないことを明示的に表明し、お客様はこれを承認するものとします。

### 8.3 危険性の高い業務

本ソフトウェアは障害を許容する能力を有するものではなく、原子力施設、航空機の航行・通信システム、航空管制、直接的な生命維持装置または兵器システムの操作など、本ソフトウェアの故障が死亡、負傷、または重大な物理的もしくは環境的な損害を直接引き起こすような危険な環境（「危険性の高い業務」）において、絶対に安全なオンライン制御装置として使用または再販されるために設計、製造または意図されているものではありません。パーペイシブおよびその販売元は、危険性の高い業務への適合性についての明示または黙示の保証を明示的に否定します。

## 9. 責任の制限

### 9.1 本契約、本ソフトウェアまたはマニュアルに起因もしくは関連するパーペイシブの責任は、パーペイシブがお客様からライセンス料として受け取った合計金額を上限とします。

### 9.2 間接損害

パーペイシブおよびそのライセンサーは、いかなる場合も、保証、不法行為、製造物責任などの理論において、本契約に起因または関連する間接的、偶発的、懲罰的、特別または結果的な損害について、お客様に対する責任を負いません。この制限は、準拠法がかかる制限を禁止する範囲において、パーペイシブまたはそのライセンサーの過失から生じる死亡や人身傷害の責任には適用されません。

## 10. 一般的な条項

### 10.1 準拠法

本契約は、準拠法の選択についての規定を除いて、米国テキサス州法に準拠し、それに従って解釈されます。本契約書は、国際商品販売契約に関する国連条約 (United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods) の適用を明示的に排除するものとします。

### 10.2 完全な合意

本契約書は、本契約書の内容に関するお客様とパーペイシブとの間の完全なる合意であり、両当事者の署名した文書よってのみ修正されるものとします。販売者、販売元、代理店、小売店、販売員その他の者は、本契約書を変更し、または本契約書の内容と異なる、もしくは本契約書で定める以上の、本ソフトウェアに関する保証、表明または約束を行う権限を有しません。

### 10.3 権利放棄

本契約上の一切の権利の放棄は、パーペイシブの正式な委任代理人が署名した書面によらない限り無効となります。契約違反または不履行に起因して、過去または現在の権利が放棄されても、本契約によって発生する将来の権利が放棄されたものと見なされることはありません。

### 10.4 監査

お客様は、ホストソフトウェアにアクセスしている同時ユーザーの数がライセンスされているユーザー カウントを超えないことを保証する責任があります。また、本契約書の規定に従って本ソフトウェアを使用していることを文書で十分に証明する記録、ログおよびその他の資料（「記録」）を保存するものとします。パーペイシブは、適切に通知した上で、その記録を監査することが出来ます。

### 10.5 分離

本契約のいずれかの条項が無効または執行不可能と判断された場合は、その条項が無効または執行不可能とならないようにするために必要な範囲において、その条項を解釈、制限、修正、または必要ならば削除するものと、本契約の他の条項はそれによって影響を受けないものとします。

### 10.6 輸出規制

本ソフトウェアまたはその基礎となる情報もしくは技術は、ダウンロードまたはその他の方法によって、(i) キューバ、イラク、リビア、北朝鮮、イラン、シリア、スーダンまたは米国が交易を禁止しているその他の国（またはその国民や居住者）、(ii) 米国財務省の特別指定国民表 (List of Specially Designated Nationals)、米国商務省の注文拒否目録 (Table of Denial Orders)、米国商務省のミサイル、核・化学・生物兵器拡散団体表 (Entity List of Missile, Nuclear, and Chemical and Biological Weapons Proliferators) または米国商務省の外国テロ組織表 (Foreign Terrorist Organization List) に記載された人もしくは団体に対して、輸出または再輸出できません。お客様は上記の内容を承認し、お客様が当該国に所在せず、当該国の

支配下になく、当該国の国民または居住者ではなく、当該目録または表に載っていないことを保証するものとします。本ソフトウェアは、米国法および米国政府の輸出規制の対象となっており、輸出または再輸出をする前に明示的な輸出許可を得ることを要求されることがあります。その場合には、お客様は必要な明示的輸出ライセンスを取得するものとします。

10.7 米国政府の最終利用者

お客様が米国政府（「政府」）の機関、省、またはその他の組織である場合、本ソフトウェアおよびマニュアルの使用、コピー、複製、リリース、修正、開示、または譲渡が、軍以外の機関は FAR (Federal Acquisition Regulation) 12.212、軍機関は DFARS (Defense Federal Acquisition Regulation Supplement) 227.7202 に従って制限されています。本ソフトウェアおよびマニュアルは、「Commercial Computer Software (商用コンピュータ ソフトウェア)」および「Commercial Computer Software Documentation (商用コンピュータ ソフトウェア説明文書)」です。本ソフトウェアおよびドキュメントの使用は、本契約書または修正後の本契約書に基づいて制限されるものとします。請負業者/製造者は、12365 Riata Trace Parkway, Building B, Austin, Texas 78727 所在の Pervasive Software Inc. です。

10.8 オペレーティング システム

お客様は、本ソフトウェアと共に使用するオペレーティングシステムまたは他のソフトウェアに適用されるライセンス契約を、お客様の責任において完全に遵守するものとします。

10.9 本ソフトウェア上で実行したベンチマーク試験またはその他の性能試験の結果を、パーベイシブの書面による事前の許可なしに、第三者に開示することはできません。

10.10 本契約は日本語を使用言語とします。

11. JAVA RUNTIME ENVIRONMENT

インストール オプションにより、Pervasive PSQL v10 ソフトウェアには Sun Microsystems, Inc の JAVA SE RUNTIME ENVIRONMENT (JRE) Version 6 が含まれることがあります。JAVA SE RUNTIME ENVIRONMENT (JRE) 6 には、Sun Microsystems, Inc. のバイナリコードライセンス契約書の条件が適用されます。Pervasive PSQL v10 Server Edition の使用許諾契約書に同意することにより、お客様は Sun Microsystems, Inc. による JAVA SE RUNTIME ENVIRONMENT Version 6 のバイナリコードライセンス契約書および補足ライセンス条項の条件にも同意したものとします。

改定日: 2008 年 5 月 16 日



# PERVASIVE®

株式会社エージーテック

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-21-1 昭栄神田橋ビル 3F

PHONE : 03-3293-5300 FAX : 03-3293-5270

<http://www.agtech.co.jp/>